

WAYO KUDAN

KUDAN REGULAR CLASS
KUDAN GLOBAL CLASS

2022



Connected

Wayo Kudan

これまでにない繋がりが、新しい価値を生み出す。

先の見えない時代というのは、ネガティブな話ばかりではありません。125年前、変革の時代に日本と西洋を繋ぐ学びを目指し、和洋九段は始まりました。変化の大きな時代だからこそ、これまでにない繋がりを見出し新しい価値を生み出すことができますようになります。本校の授業は主体的に協働することで成立する学びです。6年間の中で、より大きな未来図を描くことで世界と学びを繋げ、あなたの新たな可能性を探してみませんか？





教育の特色

Educational Features

「なぜ？」から始まる知的好奇心にワクワクしながら、
「こう思う！」と探究する学びの世界へ、飛び出そう！

① PBL Problem Based Learning

「あなたはどう思う？」自由な発想を育む“双方向対話型授業”を行います。

和洋九段では、生徒が自ら考えることを促す、PBL型のアクティブ・ラーニング(双方向対話型授業)を全教科で実践しています。教員から投げかけられる「トリガークエスチョン」は、生徒の知的好奇心を刺激する起爆剤となります。「なぜ?」「どうして?」という問いかけから、さらに思考を深める対話型の授業が生徒たちの意欲をかき立て、決して受け身ではない主体的な学びの楽しさが、やがてクラス全体の議論へと発展していきます。「思考力」「協働性」「プレゼンテーション力」など、これからの時代に不可欠となる力を実践的に身につけることができる授業です。

PBLの詳細情報は
WEBサイトに公開中



1 基礎知識の獲得

単元の目標が提示され、考える材料となる基礎知識を教科書やプリント、資料集などを通じて身につけます。



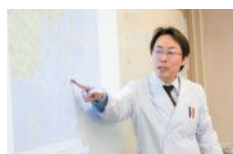
5 意見の選択

最も合理的で説得力のある意見をグループ内で話し合って選びます。



2 トリガークエスチョン

これから調べたり、考えたりすることがワクワクするような「トリガークエスチョン」が提示されます。



6 プレゼン資料作成

選んだ意見をグループ全員で話し合い、プレゼンテーション用の資料を作成します。



3 自分の考えを構築

タブレットや資料集などを用いて自分の考えを構築します。相手を納得させるよう論理的にまとめます。



7 プレゼンテーション

クラス全体の前で代表者が発表を行い、多くの意見をクラス全体で共有します。



4 グループディスカッション

グループ内で、自分の意見を発表します。発表後は必ず皆で拍手し、温かい雰囲気の中で進んでいきます。



8 レポートの作成

全体のまとめとしてレポートを作成し、振り返りを行うと共に内容の定着を図ります。



② THE RUBRIC OF Wayo Kudan

確かな成長を促す目標設定を、独自の「ルーブリック」で評価します。

和洋九段が実践する「ルーブリック」とは、本校が育成したいと考える人物に近づくための課題を表しています。このルーブリックに沿って、各教科・単元それぞれの課題と、その課題を評価する観点・基準が示されます。学校行事においても、その行事ごとの課題等がルーブリックで示され、教員間のみならず生徒とも共有します。これにより、主体的に知識を獲得し、論理的にものごとを解決する人材を育成します。

FOR ALL	A3	B3	C3
FOR US	A2	B2	C2
FOR ME	A1	B1	C1
	認識・理解	思考・探究	表現・創造

WAYO × SDGs × PBL

SDGs学習にはPBLが伴います。自身で「目標」を選び、GEPで訪問する企業もグループディスカッションを通して選び、シンガポール修学旅行等での学びを反映させた「WAYO×SDGs」の提案を作り上げる——そこには常に各自の問題意識があり、「みんなで解決しよう・より良くしよう」という強い想いがあり、その熱意や意欲を共有する集団があります。現在の世界が抱える様々な問題を解決し、将来の世代に渡って「誰一人取り残さない」社会を形成していくには、今、すべての人々の意識変革や行動変容が求められています。和洋九段では、SDGsを通して世界を見る力を養い、自ら社会を変革していく行動力——新しい時代を生きる人々に必要とされる力を育てていきます。

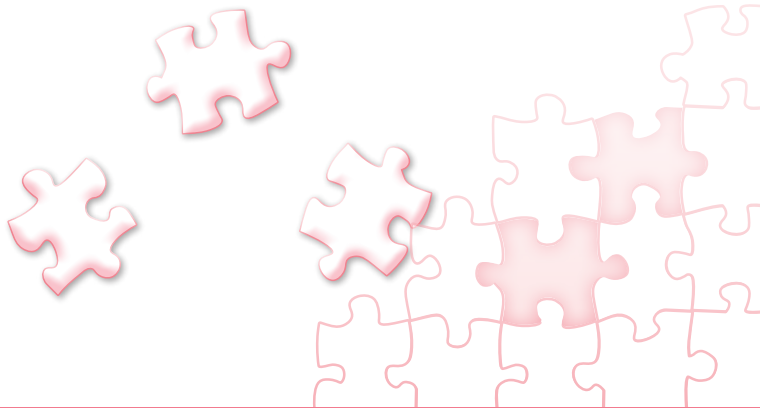


		自己理解			自己研鑽		自己実現																													
		中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年	高校 1 年	高校 2 年		高校 3 年																												
		本科クラス			本科コース																															
		グローバル クラス	アドバンスト		グローバルコース																															
インターミディエイト			サイエンスコース																																	
目標		自分自身の長を知る。 自己を肯定的に受け止める。	自己の適性を知り、 働くことの意義を考える。	他者との関わりを通して、 社会の中における 自己の役割を理解する。 また職業と学問の 関わりについて学ぶ。	社会との関わり方について考え、 進路目標を決定する。	社会貢献のために、 自分が身につけるべき力は 何かを追求する。		社会貢献のために、 自分が身につけた力を実際どのように 生かせるか検証する。																												
キャリア育成 プログラム		・性格診断 ・職業調べ ・企業訪問 (GEP) 準備	・適職診断 ・企業訪問 (GEP) ・職業体験講座	・ライフプランニング ・職業体験講座 ・プレゼンテーション基礎編 ・オープンキャンパスへの参加 ・先輩の話を聞く会	・農業体験 ・各種ボランティアへの参加 ・プレゼンテーション応用編 ・教育実習生の話を聞く会 ・学部・学科ガイダンス ・大学・専門学校模擬授業 ・看護・医療系ガイダンス ・オープンキャンパスへの参加 ・先輩の話を聞く会	・各種ボランティアへの参加 ・プレゼンテーション実践編 ・教育実習生の話を聞く会 ・学部・学科ガイダンス ・大学・専門学校模擬授業 ・看護・医療系ガイダンス ・オープンキャンパスへの参加 ・先輩の話を聞く会		・社会貢献プログラム ・大学説明会 ・看護・医療系ガイダンス ・小論文対策指導 ・志望理由書・エントリーシート書き方指導 ・模擬面接																												
目標とする英語資格	Regular Class	・英検[4級～] ・TOEIC[200] ・GTEC[G2] ・IELTS[2.0]	・英検[3級～] ・TOEIC[200 ～ 400] ・GTEC[G3] ・IELTS[3.0 ～ 3.5]	・英検[準2級～] ・TOEIC[400 ～ 500] ・GTEC[G4] ・IELTS[4.0 ～ 4.5]	・英検[準2級～] ・GTEC[G4 ～] ・TOEIC[550 ～] ・IELTS[4.5 ～]																															
	Global Class	・英検[3級～] ・TOEIC[200 ～ 400] ・GTEC[G3] ・IELTS[3.0]	・英検[準2級～] ・TOEIC[400 ～ 500] ・GTEC[G4] ・IELTS[4.0 ～ 4.5]	・英検[2級～] ・TOEIC[550 ～ 600] ・GTEC[G5] ・IELTS[4.5 ～ 5.0]	・英検[準1級～] ・GTEC[G6 ～] ・TOEIC[720 ～] ・IELTS[5.0 ～] ・TOEFL iBT[61 ～]																															
The Rubric Of Wayo Kudan		FOR ALL FOR US FOR ME <table><tr><td>A3</td><td>B3</td><td>C3</td></tr><tr><td>A2</td><td>B2</td><td>C2</td></tr><tr><td>A1</td><td>B1</td><td>C1</td></tr></table> 認識・理解 思考・探究 表現・創造			A3	B3	C3	A2	B2	C2	A1	B1	C1	FOR ALL FOR US FOR ME <table><tr><td>A3</td><td>B3</td><td>C3</td></tr><tr><td>A2</td><td>B2</td><td>C2</td></tr><tr><td>A1</td><td>B1</td><td>C1</td></tr></table> 認識・理解 思考・探究 表現・創造		A3	B3	C3	A2	B2	C2	A1	B1	C1	FOR ALL FOR US FOR ME <table><tr><td>A3</td><td>B3</td><td>C3</td></tr><tr><td>A2</td><td>B2</td><td>C2</td></tr><tr><td>A1</td><td>B1</td><td>C1</td></tr></table> 認識・理解 思考・探究 表現・創造			A3	B3	C3	A2	B2	C2	A1	B1	C1
A3	B3	C3																																		
A2	B2	C2																																		
A1	B1	C1																																		
A3	B3	C3																																		
A2	B2	C2																																		
A1	B1	C1																																		
A3	B3	C3																																		
A2	B2	C2																																		
A1	B1	C1																																		

6年間の学び

6Year Overview

自己を見つめ、羽ばたくための6年間。
将来につながる学びを実践していきます。



Curriculum

英語、AL 授業、キャリア教育、最先端の深い学びと、
誰一人取り残さない丁寧な学びが凝縮しています。



アドミッションポリシー 〈求める生徒像〉

多様な価値観を受け入れ、他者を思いやり、積極的に
自分の能力を高めることを希望する人を求めます。
実際に、現在海外帰国生をはじめとする国際的なキャリア
を持つ生徒も増えて、多様な価値観の中でお互いの
個性を磨き合っています。

カリキュラムポリシー 〈教育課程の基本方針〉

現代の「読み・書き・そろばん」である高度な英語スキル、
ICTリテラシー、PBL 型のアクティブラーニングの手法
を用いて、深い学びにつながる本格的な教科学習を
展開します。日本文化、グローバル化に関する学びを
中心に、それぞれのキャリア形成に必要な学習を準備し、
次のステップへの飛躍に備えます。

ディプロマポリシー 〈卒業時の能力〉

基礎力の充実から、世界標準の入試に対応可能な
高度な応用力を身につけます。特に深い学びから身に
ついた自己発信の力を使い、大学におけるさまざまな
改革に対応できる十分な力を養います。

中学校 Junior High School

2020年度以降入学生より週当たりの授業時数

中1	英語 [6]	英会話 [1]	自主活動 [1]	国語 [5]	社会 [3]	数学 [5]	理科 [3]	音楽 [2]	美術 [2]	保健体育 [3]	技術家庭 [2]	道徳 [1]	HR [1]
		英会話[2]											
中2	英語 [7]	英会話 [1]	自主活動 [1]	国語 [5]	社会 [3]	数学 [5]	理科 [4]	音楽 [1]	美術 [1]	保健体育 [3]	技術家庭 [2]	道徳 [1]	HR [1]
		英会話[2]											
中3	英語 [7]	英会話 [1]	自主活動 [1]	国語 [5]	社会 [4]	数学 [5]	理科 [4]	音楽 [1]	美術 [1]	保健体育 [3]	技術家庭 [1]	道徳 [1]	HR [1]
		英会話[2]											
5 10 15 20 25 30 35													

※ は本科クラスの授業時数です。 ※ 総合学習は、本科が英会話(1時間)+自主活動(1時間)、グローバルクラスが英会話(2時間)を行います。
※ 英会話は、ネイティブスピーカーの講師による少人数制の授業を行います。 ※ 中1の道徳では礼法、中2では日本文化を行います。
※ 中1の技術・家庭では、コンピューター等を扱う情報教育(1時間)を行います。

高等学校 Senior High School

2020年度入学生用です。

学習指導要領改訂に伴い、2022年より科目名等変更されます。

必修 + 選択必修科目 本科：93 ～ 99 グローバル：102 サイエンス：97

T.S…Test Strategies 総合…総合的な探究の時間

本科	国語総合 [5]		世界史A [2]	現代社会 [2]	数学Ⅰ [3]	数学A [2]	物理基礎 [2]	生物基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	芸術Ⅰ [2]	コミュニケーション英語Ⅰ [4]	英語表現Ⅰ [2]	T.S [1]	家庭基礎 [2]	総合 [1]	HR [1]
グローバル																	
サイエンス	国語総合 [4]	世界史A [2]	現代社会 [2]	数学Ⅰ [3]	数学A [2]	物理基礎 [2]	生物基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	芸術Ⅰ [2]	コミュニケーション英語Ⅰ [4]	英語表現Ⅰ [2]	T.S [1]	家庭基礎 [2]	理数探究 基礎 [1]	総合 [1]	HR [1]

高校2年生

本科	現代文B [4]		古典B・生物 [4]		世界史B・ 日本史B・ 数学Ⅱ [4]		地理A [2]	芸術Ⅱ・被服 [2]	化学基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	コミュニケーション英語Ⅱ [4]		英語表現Ⅱ [4]		T.S [1]	社会と情報 [2]	総合 [1]	HR [1]
グローバル	現代文B [4]		古典B [4]		世界史B [4]		日本史B [4]		化学基礎 [2]	体育 [2]	保健 [1]	コミュニケーション英語Ⅱ [4]		英語表現Ⅱ [4]		T.S [1]	社会と情報 [2]	総合 [1]	HR [1]
サイエンス	理系国語 [2]	数学Ⅱ [5]			数学B [2]	化学 基礎 [2]	化学 [4]		物理・生物 [4]		体育 [2]	保健 [1]	コミュニケーション英語Ⅱ [4]		英語表現Ⅱ [2]	社会と情報 [2]	理数探究 [2]	総合 [1]	HR [1]

高校3年生

本科	現代文B [4]		古典B [4] 理科演習 [2]		世界史B・ 日本史B [4]		政治経済・数学B [4]		地歴演習・ 数学演習 [2]		体育 [3]		コミュニケーション英語Ⅲ [4]		Logical Expression [4]		芸術Ⅲ・食物 [3]		総合 [1]		HR [1]					
グローバル	現代文B [4]		古典B [4]		世界史B・ 日本史B [4]		地理A [2]		政治経済 [4]		体育 [3]		コミュニケーション英語Ⅲ [4]		Logical Expression [4]		T.S [1]		グローバル 探究 [2]		総合 [1]		HR [1]			
サイエンス	理系国語 [3]		地理A [2]		数学Ⅱ・数学Ⅲ [5]			生物・物理 [3]		化学 [3]		体育 [3]		コミュニケーション英語Ⅲ [4]		英語表現Ⅱ [2]		Logical Expression [2]		数学Ⅲ演習 [3] 理科演習 [2] 食物 [3]			総合 [1]		HR [1]	

※ 高校3年 本科 世界史B・日本史Bは高校2年次数学履修者は履修しなくてよい ※ は自由選択科目

Admission Policy

中学1年 中学2年



興味を持って新しい学び方を学ぶ。6年間の土台づくり期間。

多くの生徒たちがはじめて体験するPBL型授業。能動的に学び、協働しなければ得られない「知」を、どのように手にするのか、最初は戸惑う生徒も多いことでしょう。しかし本校の教育のあらゆる場面で、本来あるべき学習の姿勢は磨かれます。本校の中1、中2は、主体性を持って学ぶ土台づくりをする期間です。

2科・4科 学力試験	入学生が最も多い、一般的な入試
英語(スピーキング含む)	すでに英語を学んでいる受験生向け
得意科目型入試	国社や算理など数種類の中から得意な型で
到達度確認テスト	本校作成のA軸問題集から中心に出題
新思考力型入試	事前に示されたテーマと評価軸に沿って考えをまとめ発表を行う
PBL型入試	PBL型授業に参加、共感力・プレゼン力などの力を計る

REGULAR CLASS

本科クラス

「探究するココロ」で考える豊かな毎日があります

伝統的価値観に基づく女子教育と21世紀型教育とを融合した、独自の教育を実践するクラスです。

GLOBAL CLASS

グローバルクラス

グローバルセンスを培う質の高い学びに出会えます

英語ネイティブスピーカー教員による英語教育を基本とした、世界標準型の教育を指向するクラスです。

和洋九段の英語教育

中学ではグローバルクラスと本科クラスに分かれて、ネイティブスピーカーと日本人教員による英語・英会話指導・英検対策など、きめ細かい指導をしています。高校では大学入試改革に向けて見直しを図った英語教育を実践し、必要な実力を総合的に身につけることを目標に日々取り組んでいます。

本校ネイティブスピーカー教員



日本文化を学ぶ

日本文化の授業では、茶道・華道・書道などを体験することにより礼儀作法を身につけます。また自国の伝統や文化を理解し、世界に発信できる資質や能力を養います。



ブリティッシュヒルズ研修

中1は5月に初めての宿泊研修として福島県のBritish Hillsを訪れ、英語漬けの2日間を過ごし、英語を使う楽しさと難しさを体感します。



PBL 型授業スタート

PBL型授業は和洋九段の生活において、あらゆる場面で行われます。基本的な情報を共有したら、初歩的な実践に取り組み、考えを共有する喜び、常に考えることの大切さ、自分を表現することの楽しさを理解します。

英検対策授業(中学)・英語T.S 授業(高校)

英検5級から1級までの級別の授業実施によって、合格や得点アップのためのテクニック、コツの習得に特化したプログラムです。高校ではレベルに応じてTOEFL、IELTS対策の授業も展開しています。

タブレット

生徒全員にiPadを貸与しています。PBL型授業などにおける情報収集や、プレゼンテーション資料作りのために使用したり、学校からの諸連絡、教科からの課題などが個人のタブレットに配信されたりします。タブレットを用いた授業を通して、これからの時代に必須のICTスキルを身につけることができます。また、高校でスムーズにポートフォリオの入力が行えるよう、中学段階からタブレットを通じた情報の蓄積と振り返りを行います。

グローバル教育

SDGs、開発途上国への支援活動など、世界的な機関が主催する活動に参加しています。他国からの訪問団との交流も積極的に行っています。

スタディステーション

最長20:00まで自由に利用することができる質問対応型自習室です。集中できる個別ブース型の机が200席以上設置されています。

講習と補習

長期休業中に100以上の講座を開設。入試対策等レベルに合わせた講座を選択できます。学習をより深く探究するための放課後補習も行っています。

GEPI (Global Experience Project)

学校の近くには、各国の大使館、グローバル企業の本社、NPO法人などが多数存在します。生徒たちは個人やグループで交渉し、訪問を通じて視野を広げ、世界の大きさと自分のサイズを知るところからスタートします。学習の成果は文化祭などを通じて外部にも発信されます。

Curriculum Policy



自己の特質を発見し、探究を深める。知識の発展的な熟成期。

学ぶことの面白さを知った生徒たちは、一人ひとりが「自分が求めるものは何か」を探究しはじめます。それぞれ自分の特質であり、将来につながる探究かもしれません。中3、高1はそれぞれの将来につながるコースに分かれ、自分自身が得た「知」を熟成させ、発展させることのできる大切な試行錯誤の時間です。

高校1年より3つのコース選択

中学校でのさまざまなプログラムを経て、自分の進路を見据えた選択を行います。各コースに応じた探究活動を行い、卒業後にはそれぞれの分野での社会貢献を目指します。

REGULAR COURSE

本科コース

PBL型(双方向対話型)の授業を軸に、学力を伸ばします。2年生からは、選択授業を展開し、多様な進路に対応します。1・2年生を通して研究論文に取り組み、効果的な発表技能も身につけます。

目指す
進路

文系・理系の
国公立大学

GLOBAL COURSE

グローバルコース

中学校グローバルクラスの延長線上に位置し、英語中心の学校生活を送ります。英語の授業はオールイングリッシュです。短期から長期のバリエーションに富んだ海外研修プログラムを用意するほか、英語資格試験対策を行います。また、学校内で、海外大学への進学サポートも行います。

目指す
進路

海外大学・
英語で学ぶ国内大学

SCIENCE COURSE

サイエンスコース

1年生で基礎知識と実験技能を身につけます。2年生からは専門分野を追究し、科学的思考を高めます。目の前で起こっている現象に興味を持つこと、現象から原理原則を考えられるようになることを目指しています。

目指す
進路

先端理系/
医歯薬獣医系の大学

STEAM 教育とは

Science (科学)・Technology (技術)・Engineering (工学)・Art (表現)・Mathematics (数学)を統合的に学習するSTEAM教育に中学校で取り組みます。教科横断型の課題を解決・達成するために、グループで試行錯誤しながら共有するイメージを形にしていきます。また、PDCAサイクルを通じて創造力・協調性・表現力といった、実社会で必要となる非認知能力を育みます。

希望の進路を実現するために

中1・中2を通じて得た様々な経験は、自分が将来どのように生きていくかを考えるきっかけとなります。中3でもシンガポール修学旅行など様々な経験をすると共に、担任や学年主任との複数回の面談や対話を通じて自分の将来設計を考え、高校でのコースを選択します。高校からは本科コース、グローバルコースに加えて、サイエンスコースが設置されています。高校でも豊富な語学研修プログラム、プロジェクト型PBLなどの「21世紀の実学」を学びます。

豊富な語学研修・留学プラン

生徒たちの語学上達への欲求、グローバル感覚の取得のために、短期から1年程度までの留学プログラムを準備しています。

● オーストラリア ● ニュージーランド ● アメリカ ● カナダ
ほか



プロジェクト型PBL 地方創生プログラム

高校1年では、長野県での民泊体験と農業体験の研修をきっかけとして、プロジェクト型PBLに取り組みます。現地のの方々や大学の先生にもご協力いただきながら、これからの地域社会についてディスカッションを行い、「人口減少に悩む地域を元気にするにはどうすればよいか?」という難易度の高いプロジェクトに取り組みます。

長野市民新聞で本プロジェクトが紹介されました



中3 シンガポール修学旅行(GEPⅡ)

シンガポール国立大学の学生とのB&Sプログラムをはじめ、現地の同世代の学生との交流により、使える英語と異文化理解を高めます。また、GEPで訪問した企業などのシンガポール支社への取材を通じて、日本との違いや企業ごとに行っている工夫を知ることにより国際的な課題解決の手段を学びます。

中3 自主活動

「なりたい自分について考える」をテーマに、10年後の自分の姿を考えていきます。和洋九段の学びのキーワードである社会貢献についても考えます。自分の利益だけを求める生き方ではなく、他者と共存し、10年後の社会に対して何が出来るのかを1年間かけて考えます。

CIESF(シーセフ)

和洋九段の生徒会では、公益財団法人CIESFを通じてカンボジアの教育支援に関わっています。校内にある飲料の自動販売機は、企業との協力の下で、資金援助を行うことに役立っています。そして何より生徒が毎日眺めたり買ったりすることで、社会とのつながりを意識することに役立っています。

ポートフォリオ

日々の学習や課外活動、校外での取り組みを通じた学びをタブレットに記録・整理していきます。年度末のホームルームではそれらを用いて一年間を振り返ることで成長を客観的に実感し、新たな「主体的学び」へと繋げていきます。

Diploma Policy



社会で活躍する自分が見えてきた。躍動感を持った進路決定期。

さまざまな探究活動やプレゼンテーションを行い、社会貢献プログラムにも挑戦する高2、高3は、社会を垣間見ることのできる時期です。社会人とも関わり、刺激を受ける中で、より具体的に自分が社会で活躍する姿を思い描きはじめたとき、一人ひとりが躍動感を持って、自分の進むべき道を選択します。

進路指導

和洋九段では新たに始まった大学入試制度に対応できるPBL型のアクティブラーニングを実践しています。その成果はすでに現れ始めており、お茶の水女子大学の公募推薦入試や早稲田大学のAO入試など、プレゼンテーションが重視される入試で見事に合格を勝ち取っています。また、豊富な指定校推薦枠を利用して進学する生徒も多く、例年80%以上の生徒が大学・短大へ現役で進学しています。多様化する大学入試を常に意識した進路指導を心がけています。

過去3年間の主な合格実績と学校推薦型選抜枠(旧指定校推薦)

合格実績	- お茶の水女子大学 - 茨城大学 - 早稲田大学	- 上智大学 - 明治大学 - 青山学院大学	- 立教大学 - 中央大学 - 法政大学	- 学習院大学 - 日本女子大学 - 東京女子大学	津田塾大学	…ほか
学校推薦型選抜 (旧指定校推薦)	- 上智大学 - 青山学院大学 - 中央大学	- 法政大学 - 学習院大学 - 東京理科大学	- 成蹊大学 - 成城大学 - 日本女子大学	- 東京女子大学 - 東京女子医科大学(看護) - 和洋女子大学		…ほか



海外大学への進学

和洋九段では、グローバル時代に活躍するための進路選択の機会を設けています。2019年度より海外協定大学推薦制度 (University Partnerships for Alternative Admissions : UPAA) に加入しました。この制度を利用することによって、イギリスやアメリカの名門20の協定校に出願することが可能になります。海外協定大学推薦制度 (UPAA) を利用して進学可能な大学の一例として QS版世界大学ランキング2019年度版にて29位の名門校 The University of Manchester やイギリスで最も美しい大学と言われる University of Exeter などがあります。



プレゼンテーション・探究活動を通じてグローバル社会に対応する力を育成

海外も含めた大学の進学やその先にあるグローバル社会で活躍するために、進学準備やプレゼンテーションのスキルアップをする必要があります。和洋九段では総合的な学習の時間や英語授業内のPBLにて多くのプレゼンテーションをする機会を設けています。また、年に1回中学1年から高校2年までの全学年で英語プレゼンテーションコンテストを開催しています。本科クラスの生徒も参加し、代表者は講堂で全体発表を行います。高校3年生のグローバルコースでは海外大学進学に向けて探究活動を行います。内容は多岐に渡り、英語力強化のための Test Strategies を学び、Application Essay の書き方を深め、Application Interview のための練習をネイティブスピーカー教員と行う時間となります。和洋九段は皆さんのグローバルな活躍を力強くサポートする体制となっています。

プロジェクト型 修学旅行

広島における平和学習に参加するとともに、広島・京都を中心としたプロジェクト型探究研修に取り組みます。中学での日本文化の体験から、自分たちが深く考えてみたいテーマのフィールドワーク、ディスカッション、レポート作成、発表を行います。

社会貢献プログラム

「未来の日本をプロデュースする力」を養うべく、これまで身につけたプロジェクト型の問題解決の方法を用いて、自分が最も関心のあるテーマにアプローチします。問題を発見し、協働し、外部と交渉しながら解決策を模索していく、「自分の理想的な未来像」を追い求める、壮大なプロジェクト型PBLです。

プレゼンテーション

今まで作り上げた研究の成果を、文化祭を始めとするいろいろな場所で発表します。創造力をフルに使いながら表現することに意義を見出し、自由に自分の考えを表現できる喜びを実感します。日本語のみならず、英語による発表の場もあります。

グローバル社会での英語の活用を目指して

和洋九段は、日常会話からアカデミックイングリッシュまでグローバルコース、本科コースともに学べる環境にあります。これからの社会で必要とされる4技能全てを練習する機会を多く用意しています。

英語のスコア目標

● グローバルコース	CEFR B2 以上
● 本科コース	CEFR A2 以上

*CEFRとは、外国語のコミュニケーション能力を表す指標のことで、国際標準規格として世界中で活用されています。

探究活動

大学入試では、探究活動を強く意識した事物への深い理解が求められています。授業科目の探究のみならず、探究を行う態度、データ処理、論理的な文章の展開など、全教員で指導します。

2020年度 高3

最優秀論文	『人間が持つ深層心理の力』
優秀論文	『表現や言論の自由について/メディアのあるべき姿とは』『言葉の影響力/先祖に感謝し、未来へ残すもの』

Annual Events

季節の風を感じて繰り広げられる、彩り豊かな6年間。



入学式



千代田区アダプトシステム



シンガポール修学旅行

現地で活躍する日系企業の訪問や現地大学生・高校生との交流など、多彩な体験型プログラムを盛り込んでいます。



文化祭



プリティッシュヒルズ研修



オーストラリア姉妹校交換留学

20年以上姉妹校として提携しているシドニーの名門女子校、St.スカラスティカス校で、15日間の語学研修を実施します。



扇の舞

体育祭の大トリを飾る高3による伝統の舞。練習を重ね、皆の心が一体となった6年間の集大成をつくり上げます。



STEAM ダイソワークショップ



企業訪問成果発表会



農業体験

日本の地方が抱える問題を実感し意識を共有することにより、多くの提案とアクションをおこすことを目的としています。



百人一首大会



合唱コンクール

写真は2019年以前に撮影されたものです。

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

- 始業式
- 入学式
- 新入生歓迎会

- 遠足・研修・修学旅行
 - 中1 プリティッシュヒルズ
 - 中2 企業・大使館訪問 (GEP)
 - 中3 シンガポール
 - 高1 農業体験
 - 高2 広島・京都
 - 高3 日帰り自主研修
- 千代田区アダプトシステム
- 中間考査

- 体育祭

- 期末考査
- 自主活動発表会(高3)
- 終業式
- 夏期講習

- オーストラリア語学研修(希望者)
- 夏期講習

- 始業式
- 授業参観
- 球技大会
- 創立記念日

- 文化祭
- 中間考査
- 千代田区アダプトシステム

- 英語スピーチコンテスト
- 作文発表会
- 芸術鑑賞会

- 期末考査
- 送別会
- 終業式
- 冬期講習

- 冬期講習
- 始業式
- 百人一首大会 (中学)

- 合唱コンクール (中学)

- 期末考査
- 卒業式
- 修了式
- 春期講習

年間行事は状況により時期が変更になる可能性があります。

SDGs で世界とつながる

SDGsとは国連が主導する「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。17の目標に向かって地球市民としての自身の役割を考え、解決に向けた実践を行うことを学校のグローバル教育の柱に据えています。10を超える近隣の各国大使館との連携、30を超える多くの企業との連携、さらにはNPO法人、大学や研究所など多くの機関と連携した、学びのプログラムを実践中です。

日本とつながる

私たちの祖先が残してくれた偉大な日本文化の継承と文化の背景にある哲学を学び、自分のものとするのが日本に生活する女性を持つ大きなアドバンテージです。日本文化の授業は、単なる数回の体験ではなく、充実したカリキュラムに沿った心を育てるキレイで楽しいコンテンツです。農業体験プログラムは、日本の地方が抱える問題を実感し問題意識を共有することにより、多くの提案を行い、アクションをおこすことを目的としています。

海外の学校とつながる

中学校の修学旅行では、現地のシンガポール大学をはじめとしたいくつかの学校の生徒と交流し、高校では姉妹校のオーストラリアSt.スカラスティカス校との交換留学、ニュージーランド、アメリカ合衆国、カナダへの留学プログラムが用意されています。卒業後は20を超える海外大学への指定校推薦が可能です。



クラブ活動

Club Activities

固い絆で結ばれた「青春」という名のステージで感動を！



体育部門 Sports Clubs

- 空手道部
- 水泳部
- 体操部
- 卓球部
- ダンス部
- テニス部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- 陸上部

文化芸術部門 Cultural Clubs

- 英語部
- 演劇部
- 家庭部
- 華道部
- 管弦楽部
- ギター部
- コーラス部
- 茶道部
- 写真部
- 書道部
- 生物部
- 箏曲部
- チェス部
- 人形箱部
- 美術部
- 文芸部
- 放送部
- メディア研究部
- 歴史部

施設紹介

Facility & Environment

感性を磨き、学校生活を充実させる環境



スタディステーション

復習、予習や宿題は学校ですませてしまう。それが和洋生のスタンダードです。質問には本校教員が対応しています。



カフェテリア

昼食時間を心豊かにすごせるようにと設計したカフェテリアです。食を通じて生徒たちの成長をバックアップしています。



School Life

制服コーディネート

ブルーを基調に、四季を通じて、凛々しく、清々しく、和洋らしく。



- ネクタイ
- プレザー



- リボン
- セーター



- ネクタイ
- コート



- ネクタイ
- セーター



- ネクタイ
- ベスト



- プレザー
- リュックサック

8:00

登校

8:30

朝学習

8:50

1 時限

12:40

昼休み

13:25

5 時限

15:20

SHR

放課後

クラブ・補習・
スタディステーション

生徒の一日



皇居周辺の緑に包まれた一角にあるキャンパスへの道は、大勢の和洋生で賑わいます。



朝礼前の10分間の朝学習。一日の始まりに生活リズムを整えることがねらいの一つです。



和洋九段のPBL型授業には、「考えること」「実行すること」の楽しさが詰まっています。



カフェテリアでは成長期の生徒にふさわしいランチメニューを提供。



アクティブな授業からは、想定外の新たな気づきや発見が次々と生まれていきます。



学校行事に向けた取り組みや確認事項などの話し合いも行われます。



文武両道型の学校生活をエンジョイする生徒が多いのも本校の特徴の一つです。

卒業生からのメッセージ

Messages from the Graduates

1 一日をやり切った仲間同士で おしゃべりする時間が好きでした

中学受験に興味を持ち始めた私に、和洋九段を薦めてくれたのは卒業生でもある母でした。聞けば、自分の娘を母校に入れることについて、当時の同級生たちとよく話をしていたそうです。母の思いはもちろん「YES」でした。入学式の日、母の笑顔が間近にありました。

生物を筆頭に理数系の科目が得意な私は、どうやったら大好きな勉強に集中できるかを模索していました。ある日、パーティーションで仕切られた個別の自習ブースが備わった『スタディステーション』を利用し始めた瞬間、ここが私の居場所と気がつきました。中学時代は自宅学習が中心でしたが、テレビもお菓子もない集中できる環境がとても新鮮でした。夜8時まで勉強するのが私の日課で、時が経つのを忘れてふと我に返ると、

同じようにがんばっている仲間たちの姿が周囲にたくさんありました。一人じゃないっていう安心感が私を支え、共に目標に向かって進むことができる日々を愛おしく感じていました。九段下の駅まで向かう道で、一日をやり切った仲間同士でおしゃべりする時間が好きでした。

大学生になった時から『何事にも挑戦しよう』と決めて、大学生活を送っています。高2の生物の授業で担当していただいた先生のように、「生物学の世界ってきみたちが思っているよりもっともっと深いんだよ」と、学問追究のおもしろさを周囲に発信できる人になりたいと思っています。どんなに大変な時も笑顔を大切にしながら、自らやるべきことの一つひとつに挑戦しています。



2018年度卒
お茶の水女子大学
理学部生物学科

2 病棟ナースの私が今も求める 校訓の『先を見て齊える』

入学が決まったことを祖母に伝えると、「実はね…」といって嬉しそうに見せてくれたのが、年代物の和洋九段の校章でした。祖母と私は期せずして同窓となりました。中2から4年間、毎年文化祭実行委員として活動し、高2では実行委員長を務めました。化学の授業が好きになったのは高1の時の学年主任の先生がきっかけです。先生の化学の授業はとても面白く、特に数多い実験の時間はいつも新しい発見があって大好きでした。医療系の道に進むことを考えていた私は、「化学のテストだけは絶対に良い点数を取る」と決めていました。

具体的な進路を模索するようになった頃、がんとの闘病を続けていた祖母が、聖路加国際病院の緩和ケア病棟で亡くなりました。医師、看護師、薬剤師など、優秀な医療

スタッフが文字どおりワンチームとなり、祖母が迎える最期のその時まで、温かく寄り添ってくれたのです。看護師の道をめざすことを心に決めたターニングポイントでした。私は今、大好きな祖母の緩和ケアに努めてくれたスタッフのいる、聖路加国際病院の病棟ナースとして働いています。内定をいただいた喜びを家族に伝えると、「これもおばあちゃんとの縁だね」と、必然的にそんな会話になりました。患者さんが退院を迎えるその日まで、看護師として今できること、やるべきことはないかと思いを巡らす日々の連続です。そんな中、頭をよぎるのが母校の校訓『先を見て齊える』です。常に事前準備の大切さを教えてくれる、母校からのメッセージです。



2014年度卒
北海道科学大学
保健医療学部看護学科卒業
聖路加国際病院勤務

School History

明治30年

堀越千代により和洋裁縫女学院 創設
洋裁教育を学校教育に取り入れ、全国的に注目をあびた

明治34年

和洋裁縫女学校に改称
和裁・洋裁の他に、国文・漢文・習字・数学・英語・生花・割烹・教育学などの科目も開講され、いわゆる「和洋型教育」が展開された

明治40年代

文部省より中等教員受験資格認定
次いで中等教育無試験検定による特典が与えられた
この時期より多くの家庭科教員を輩出し、卒業生によって各地に学校が設立された

大正時代

校友会 むら竹会 発足

昭和3年

高等師範科を和洋女子専門学校に改組

昭和11年

和洋裁縫女学校を和洋女子学院に改称

昭和21年

和洋女子専門学校が
千葉県市川市国府台に移転

昭和22年

新教育制度により、和洋九段女子中学校発足
翌年和洋九段女子高等学校発足

昭和24年

和洋女子専門学校が大学に昇格
和洋女子大学発足に伴い、和洋女子大学附属
九段女子中学校・高等学校に名称変更

昭和30年代

校舎新築工事を実施

昭和50年

中高一貫教育 開始

平成4年

校名を和洋九段女子中学校高等学校に改称
以降、3期にわたる校舎新築工事を実施

平成6年

オーストラリアでの
ホームステイ及び語学研修 開始

平成8年

校訓「先を見て齊える」制定
シドニーのST SCHOLASTICA'S COLLEGEと
姉妹校提携

平成9年

和洋学園創立100周年

平成19年

和洋学園創立110周年

平成29年

和洋学園創立120周年

混迷と変化の時代にあって

今日の世界は、至るところで大きな変革が進み、見えるもの、見えざるもののすべてに変化が訪れています。変革期はいろいろな混乱を伴いつつ、それまで当然存在したモノやコトが、知らないうちに姿を変える時です。日本の教育制度も100年に一度という大転換点を迎え、すべての学校がいろいろな試行錯誤をしつつ、その姿を大きく変えようとしています。私たちの学校も大規模な学校改革を6年前より進め、グローバルクラス、サイエンスコースの設置、生徒のICT推進、PBL型を中心とした授業改革などを先駆けて行ってきました。そして、このような変革期にこそ、私たちは本校の創立者堀越千代の言葉を思い出し、学校の進むべき道の大きな道標にしています。

「国文、漢文の学びを通し心の素を養い、茶華道、礼法を修め、心身を整え、さらには数学、化学を学び、物事の合理的成り立ちを理解し、風評や情に流されない「思考力」を身につけ、そして女子の「自営の心」を養い、「品性を高めること」が大事だ」

堀越千代(1859～1948)

ご覧のとおり現代の教育改革の指針そのものであり、いつの時代も教育の理想像は普遍的なものです。私たちは120年を超えて受け継がれてきた精神に基づきながら、守るべき伝統は守り、変革すべきものは恐れずに変えてゆく、そのような学校であり続けたいと考え、新しい教育システムのすべての分野に挑戦してゆくつもりです。

和洋九段女子中学校高等学校 校長 中込 真





125
WAYO

